# 令和4年度　すくすくウォッチ　算数解答例（★★★の例）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 問題番号 | | ★★★の例 |
| １ | （1） | 1，3 |
| （2） | （午前）８（時）50（分） |
| （3） | 1.5（倍） |
| （4） | 平行四辺形は向かい合う辺の長さが等しいので，点Cから点Dまでの長さは400mになる。だから，点Aから点B，Cを通って点Dまで走る長さは400+800＋400＝1600となる。高学年は1800m走るので，ゴールは点Dと点Aの間になる。 |
| 2 | （1） | 16（） |
| （2） | 〇＋□＝6 |
| （３） | 【に置くブロックの数】　３（）  【横に置くブロックの数】　３（） |
| 【わけ】　ブロックをに１置いた場合　30×150＝4500  ２置いた場合　60×120＝7200  ３置いた場合　90×90＝8100  ４置いた場合　120×60＝7200  ５置いた場合　150×30＝4500となるので，に3，横に3置いたときに面積が一番広くなる。 |